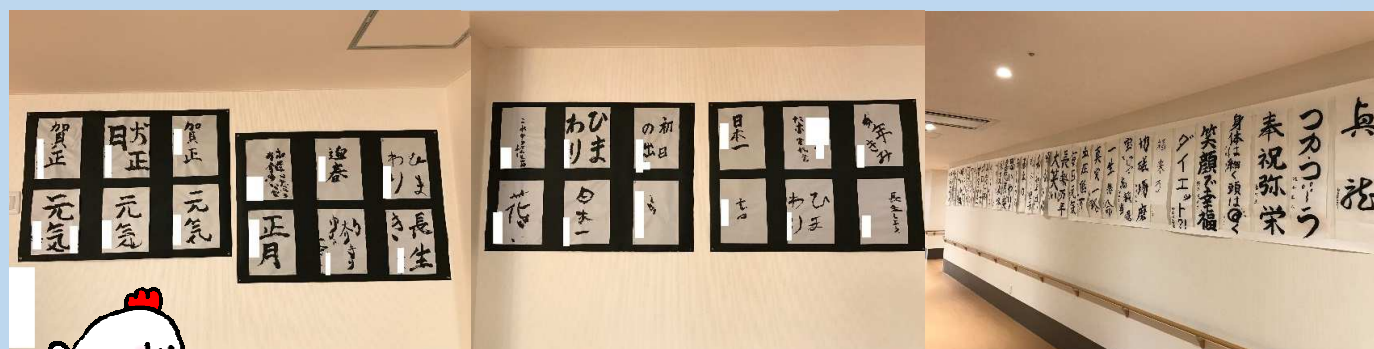


イベント情報

なのはな

書き初め大会



特別養護老人ホームなのはなでは、お正月行事としてご入居者様、職員全員で“書き初め大会”を行いました。ご入居者様からは「他にも書きたい」と何枚も挑戦される方や、「普段から書かないとダメだね」と恥ずかしそうにされる方など、沢山の表情を拝見する事が出来ました。また、優秀作品においては表彰を行い、受賞者の皆様はキラっとしたお姿、また感謝したご様子で賞状を受け取られていらっしゃいました。

今年はさらに喜んでいただけるような行事を考えていきたいと思っております。
特別養護老人ホームなのはな 職員一同



社会福祉法人日吉会のホームページでは法人案内や施設の行事など、随時更新してまいりますので、ご覧ください。ホームページの内容や記事へのご意見、ご感想などがございましたら、HP内にございます、「お問合せ」までお寄せください。

日吉会



社会福祉法人 日吉会 だより

第12号

平成29年1月25日発行
社会福祉法人 日吉会
〒299-3223
千葉県大網白里市南横川1748番地1
TEL 0475-77-7488 FAX 0475-72-0242
HP <http://hiyoshikai.com>
MAIL info@hiyoshikai.com



撮影日時: 2017年1月1日 撮影場所: 特別養護老人ホームなのはな1階食堂内 撮影者: なのはな職員

明けましておめでとうございます。

皆さまには、新年を健やかにお迎えの事とお喜び申し上げます。また、平素より日吉会の運営に対するご理解とご協力を賜わり深く感謝申し上げます。

昨年は四月に発生しました熊本地震、また八月の台風による大災害と、さまざまな災害が発生いたしました。又本年は社会福祉法の大改革が四月より実施されます。われわれ、福祉に携わるものとして、なお一層気を引き締めて仕事にたずさわり、気持ちはいつも利用者ファーストを通して頑張っていかなければと思っています。

結びに本年が明るく幸多き年になりますよう心から祈念申し上げます。

社会福祉法人日吉会
理事長 梅室 勝紘



新年あけましておめでとうございます。

昨年は社会福祉法人制度を大きく改革する法案が国会に提出され、平成28年3月31日に成立し、交付されました。

急速な少子高齢化、地域社会の変容等により福祉ニーズが多様化、複雑化していく中、福祉サービスの担い手である社会福祉法人の役割は重要となります。

時代の求める社会福祉法人の役割について法人役職員一体となって取り組んでまいります。

本年も皆様方のご指導を頂きますようお願い申し上げます。

社会福祉法人日吉会
法人本部 事務長 小倉 康敬

日吉会のご紹介

年頭に当たり、ご挨拶申し上げます

皆様、新年あけましておめでとうございます。

松風園は、昨年4月より社会福祉法人日吉会が運営を引き継ぎ、新たなスタートの年でありました。今年に入りましても、まだ覚束ない点がありますが、躍進を続ける日々と考えております。救護施設の原点を顧み、入居者の方々、職員、地域の方々と共に歩んでいければと思います。



救護施設松風園へ更なるご配慮、
ご支援をよろしくお願い致します。

救護施設松風園
施設長 宮崎 忠

新年明けましておめでとうございます。

房総平和園のケースワーカーをさせていただいております、並木勝利と申します。

現在、救護施設利用者の高齢化が進んでいます。房総平和園においても平均年齢が68歳となっており、介護が必要な方も多く生活されています。その為、本年度より現場職員のより一層介護技術の向上の為に、職員研修を充実させ、利用者皆様の生活しやすい施設環境作りに力を入れていきたいと思ひます。

本年もよろしくお願い申し上げます。



救護施設房総平和園
ケースワーカー 並木 勝利

あけましておめでとうございます。

皆様には、平成29年の新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

特別養護老人ホームなのはなは平成27年10月に開設し、1年3ヶ月を経過しましたが、本年は特別養護老人ホームなのはなにとりまして、より充実した実りある年にしたい。常に向上心を胸に飛躍安定した介護施設になるよう職員一同鋭意邁進して参ります。

常に新しい変化を柔軟に受け入れ大きく羽ばたく位置年にしたいと考えております。「明るく生き生きと心豊かな生活」を基本理念として地域に密着した親しまれる特別養護老人ホームなのはなを目指し家庭的で豊かな雰囲気を出す施設の構築に向け、職員一同鋭意努力をして参りたいと存じます。

今後とも、特別養護老人ホームなのはなに一層のご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

特別養護老人ホームなのはな
施設長 根本 辰夫

